

様式 1

九州農政局 新技術・新工法概要表

新技術の名称	ダム堤体表面変位自動観測システム【DAMSYS】			本概要書作成日	平成 25 年 9 月 9 日	
副題	自動視準トータルステーションを制御して、斜面や構造物等の測点を自動で 3 次元計測する、変位計測システムです。			開発年度	2009 年度	
区分	1. 工法	2. 材料	工種分類 (2 件まで記入可)	工種番号	工種分類	備考
	3. 機械	4. 製品		30	測量技術	
⑤. その他						
開発会社(機関名)	計測ネットサービス株式会社					
問合せ先	会社名	計測ネットサービス株式会社	担当部署	技術部		
	住所	東京都北区東田端 2-1-3 天宮ビル 6F				
	担当者氏名	土屋 潤一	T E L	03-6807-6439		
	F A X	03-6807-6465	関連する U R L	http://www.keisokunet.com		
開発の趣旨・目的	リアルタイムに変位計測することにより、斜面や構造物等の安全を確認するため					
技術の概要	自動視準トータルステーションを制御して、斜面やダム堤体表面の構造物等の測点を自動で 3 次元計測する、変位計測システムです。					
適用範囲(条件)	・自動視準トータルステーションと対象物に設置したプリズム間に障害物がない。					
特徴(メリット、デメリット)	<メリット>					
	・測定データは遠隔地管理所へ伝送され、リアルタイムに情報を閲覧でき、警報発令システムとリンクする事で、緊急事態時も即座に把握できる。					
		<デメリット>				
		・自動視準トータルステーションと対象物に設置したプリズム間に障害物がある場合、計測ができない。				
説明図 構造図	<p>The diagram illustrates the measurement setup. A total station (自動視準トータルステーション) is positioned on a tripod on the ground. Red laser lines project from the total station to several prisms (プリズム) attached to the dam's structure. A callout box provides a detailed view of a prism, which is a circular device with a central yellow spot and a crosshair. The dam structure is shown in cross-section, with the prisms placed on various points of interest.</p>					

特許		1. 取得済(番号:) 2. 出願中 3. 出願予定 ④. 無		
実用新案		1. 取得済(番号:) 2. 出願中 3. 出願予定 ④. 無		
他機関ホームページへの掲載の有無				
キーワード	選択	①農業生産性向上 ②高付加価値農業 ③生活環境 ④自然環境 ⑤景観保全 ⑥生態系保全 ⑦国土保全 ⑧コスト縮減 ⑨施設管理 ⑩施工作業効率 ⑪施工精度 ⑫長寿命化 ⑬機能診断 ⑭予防保全 ⑮補修工法 ⑯災害復旧 ⑰安全性向上 ⑱その他		
	⑱その他	変位計測		
発表文献		なし		
農業農村整備事業における施工実績(最新10件まで)				
事業名	事業主体(農政局、都道府県名等)	工事名	施工年度	備考
—	—	—	—	—
農業農村整備事業以外の施工実績(最新10件まで)				
発注者	施工年度	工事名		
建設会社	平成24年度	河川の護岸工事における既設擁壁の変状計測		
鉄道会社	平成21年度	軌道の変位計測		